

No.785 2011年5月16日

ARIBからのお知らせ

第84回電波利用懇話会

「テレビ放送用周波数のオークション及びGPSとライトスクエア社の提供する移動衛星業務との干渉問題について」

米国連邦通信委員会（FCC）で長年無線施策担当者として勤務されたマイケル・マーカス博士が5月中旬に来日の予定です。

この来日の機会に、ARIBの会員に対し、米国において現在、注目を集めているトピックスについて、「テレビ放送用周波数のオークション及びGPSとライトスクエア社の提供する移動衛星業務との干渉問題について」と題し、ご講演をいただくことと致しました。

講演は英語のみで、通訳はつきませんが、わかりやすくお話いただく予定です。

会員の皆様には、ぜひご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

- 1 日時 : 平成23年5月20日(金) 14時00分から15時30分まで
- 2 場所 : 一般社団法人電波産業会 会議室 (日土地ビル11階)
東京都千代田区霞が関1-4-1 電話: 03-5510-8592
- 3 題名 : 「テレビ放送用周波数のオークション及びGPSとライトスクエア社の提供する移動衛星業務との干渉問題について」
- 4 講師 : 元 米国連邦通信委員会 (FCC) 次長 マイケル・マーカス博士
- 5 対象 : ARIB 正会員及び賛助会員
- 6 参加者 : 60名程度 (定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 7 申込先 : 当会ホームページの懇話会等開催案内よりお申込ください。
(<http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 8 参加費 : 無料
- 9 その他 : 英語での講演 (通訳はつきません。)
- 10 問合せ先 : 一般社団法人電波産業会 企画国際部 電波利用懇話会事務局 芝山まで
電話: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar2011@arib.or.jp

情報通信月間「電波の日記念講演会」プログラムのお知らせ

前号でお知らせしました「電波の日記念講演会」のプログラムをARIBホームページの「新

着のお知らせ」に掲載いたしましたのでお知らせいたします。

ぜひ、ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

プログラムのURL：<http://www.arib.or.jp/osirase/oshirase/osirase20110512.pdf>

ARIBの動き

第 27 回臨時 XGP フォーラム総会を開催

4月26日に Crown Plaza Guangzhou city centre (中国広東省広州市内)において、中国、台湾、日本の国と地域から28名の参加のもと、「第27回臨時XGPフォーラム総会」を開催いたしました。



第 27 回臨時 XGP フォーラム総会の様子

総会では、新加入メンバー2社の紹介、2010年度会計経過報告の確認、2010年度各ワーキンググループの事業計画の進捗度の確認を行ないました。引き続き TWG (XGP 技術仕様の検討及び標準規格化を担当する作業班) より、伝送速度の高速化など、XGP の機能高度化を目的とした XGP 標準規格 A-GN4.00-02-TS(Draft)XGP Ver.02/Rev.02 への改定案について審議が行われ、承認されました。

午後には中国 TD 産業連盟 (TDIA) との共催による 2011 日中次世代移動通信技術協力セミナーを開催致しました。セミナーには 91 名が参加され、中国広州総領事館より大濱健志氏からのご挨拶また ARIB からの若尾専務含め 7 名の来賓挨拶に続き、9 社の相互のメンバーから講演を頂きました。日中両国から次世代通信に関する多くの技術が紹介され、有意義な情報交換が行なわれました。

なお、本セミナーは ARIB 及び YRP の協賛を頂いております。詳細は XGP フォーラムの WEB サイト <<http://www.xgpforum.com>> に掲載される予定です。本 WEB サイトでは XGP に関するさまざまな情報を掲載していますので、関心のある方は是非アクセスしてください。



2011 日中次世代移動通信技術協力セミナーでの若尾専務の挨拶

総務省からのお知らせ

移動通信システム委員会 報告（案）に対する意見の募集

（920MHz 帯電子タグシステム等に関する技術的条件について）

【平成 23 年 5 月 6 日の総務省報道資料から】

1 意見募集の対象

[情報通信審議会](#) [情報通信技術分科会](#) [移動通信システム委員会](#) 報告（案）

2 概要

情報通信審議会 情報通信技術分科会 移動通信システム委員会は、平成 23 年 2 月から、920MHz 帯電子タグシステム等に関する技術的条件について検討を行っており、これまでの検討結果について取りまとめたものです。

なお、「移動通信システム委員会 報告（案）」は、総務省ホームページ（<http://www.soumu.go.jp>）の「報道発表」欄及び電子政府の総合窓口（<http://www.e-gov.go.jp>）の「パブリックコメント欄」に掲載するとともに、連絡窓口（移動通信システム委員会事務局）において閲覧に供することとします。

3 意見募集の要領

[別紙](#)のとおり

4 募集期限

平成 23 年 6 月 6 日（月） 午後 5 時（必着）

5 意見提出上の留意点

提出いただいた意見書については、意見、提出者の指名（法人等にあつてはその名称）、その他の属性に関する情報については、後日公表する場合があります。

また、いただいた意見に対して個別の回答はいたしかねますので、その旨ご了承ください。

6 今後の予定

意見募集の結果を踏まえ、報告をとりまとめる予定です。

なお連絡先など詳細につきましては、[平成 23 年 5 月 6 日の総務省報道資料](#)をご覧ください。

IMT-Partnership 部会 部会長 中村 武宏

(株式会社 NTT ドコモ 無線アクセス開発部 担当部長、
3GPP TSG-RAN 議長)



IMT-Partnership 部会長を拝命しております中村です。IMT-Partnership 部会では、部会各社の 3GPP および 3GPP2 での活動支援や情報交換、および OMA に関する情報交換等の活動をしております。特に 3GPP では、昨今 LTE Release 10 の標準化を精力的に進め、それを ITU-R IMT-Advanced の無線技術として提案したのに伴い、それが当会においても主要なトピックの一つとなっています。ARIB, 3GPP および ITU-R WP5D 関係者の方々のご協力、ご尽力により、2010 年 10 月の WP5D 会合にて、LTE Release 10 が LTE-Advanced という名称で ITU-R IMT-Advanced の無線技術として認められました。すでに 3GPP では Release 11 の標準化作業が始まり、今後それら技術検討に向けた活動支援や情報交換が本会の主要な活動になります。

私自身は、WCDMA の標準化から、国内外の標準化作業に関わってきました。3GPP に対しても発足当初から参加し、現在、3GPP TSG-RAN 議長を拝命しております。3GPP 発足は 1998 年末でしたので、すでに 10 年以上、ARIB および 3GPP 標準化に関わっています。10 年の間に移動通信環境は劇的に変化し、市場からの要求条件は高かつ多様化し、それに伴い HSPA、LTE、LTE-Advanced とめざましい技術革新がおこなわれてきました。しかし市場の要求条件の高まりに際限はなく、移動通信の高機能化が更に求められています。また、移動通信市場はすでに完全にグローバル化し、今後も世界動向を考慮した ARIB での標準化活動が重要になります。今後とも、ARIB および 3GPP の標準化活動に尽力する所存です。ARIB の移動通信関係者の方々には、ご協力何卒よろしくお願いいたします。

編集後記

今年はひと月早くクール・ビズ運動が始まり、私たちの電波産業会でも GW 明けからノーネクタイ姿が増えています。5 月は屋外での活動によい季節ですので、私も緑の芝の上でのスコア向上に精を出したいと思います。(T.K)

ARIB

Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-1 日土地ビル11F
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp